

記者提供資料（2025 年 7 月 24 日）
環境局自然環境課 岡田、三島 078-595-6216（内線 955-3757）
危機管理局危機対策課 下本、岡 078-322-6482（内線 902-9723）
港湾局海岸防災課 長澤、森 078-595-6325（内線 951-5558）

ポートアイランド、六甲アイランドのコンテナヤード等で 確認されたアカカミアリへの対応

2025 年 7 月 15 日（火）、17 日（木）にポートアイランドと六甲アイランドのコンテナヤード等で確認されたアリについて、専門家による種名の判別の結果、要緊急対処特定外来生物※であるアカカミアリ（*Solenopsis geminata*）であることが確認されましたので、お知らせします。

なお、アカカミアリが確認された場所は、コンテナ内と事業者敷地及びコンテナが保管されていたコンテナヤードのうち、実際にコンテナが置かれていた場所に限られており、周辺への拡散はなく、また、一般の方は立ち入ることができない場所であることから、人的被害もありません。

現在、確認箇所の周辺には、殺虫剤入りの餌（ベイト剤）を設置しています。

※要緊急対処特定外来生物：特定外来生物のうち、まん延した場合には著しく重大な影響を与えるおそれがあるもの。当該生物の早期発見・拡散防止のための、物品、土地、施設等の検査、移動制限・禁止、消毒・廃棄など制度が設けられています。

1. アカカミアリ

学 名： *Solenopsis geminata*

原産地：アメリカ合衆国南部～中米

日本での生息状況：硫黄島に定着。

特 徴：働きアリは体長 2.5～6 mm 程度、女王アリは 7～8 mm 程度。刺されると痛みや水泡状の腫れ、じんましん等の症状が現れます。また、アレルギーによるショック症状が引き起こされることもあるが、ヒアリよりも毒性が弱い。

2. 経緯

【ポートアイランド】

7 月 5 日（土）	中国 大連から当該コンテナを積載した船舶が出航。
7 月 7 日（月）	神戸港に入航し、陸揚げ。
7 月 15 日（火）	神戸港コンテナヤードから、ポートアイランド内の事業者敷地内に移動。
	事業者が当該コンテナの開封作業時、コンテナ内に多数のアリを発見したため、環境省へ通報。
	環境省により、当該コンテナ内に「アカカミアリ疑いのアリ」が存在することを確認。
	環境省より神戸市に本件に関する連絡があり、環境省と神戸市で、当該事業者敷地内にベイト剤を設置し、事業者敷地内に「アカカミアリ疑いのアリ」が拡散していないことを確認。
	環境省と神戸市で、神戸港のコンテナヤードのうち、当該コンテナが事前に置かれていた地点周辺にて、「アカカミアリ疑いのアリ」を確認。直ちにコンテナヤード内にベイト剤を設置し、現時点で、コンテナヤードへの定着及び、周辺への拡大は確認されておらず、引き続き、環境省による調査を予定している。

	※当該コンテナ内：約 700 個体（女王アリ、幼虫を含む）を確認。 コンテナヤード：約 100 個体（女王アリ、幼虫の確認なし）を確認。
7 月 18 日（金）	当該コンテナ内およびコンテナヤードで確認されたアリはアカカミアリと判明。

【六甲アイランド】

6 月 23 日（月）	フィリピン（マニラ港）から、当該コンテナを積載した船舶が出航。
7 月 5 日（土）	神戸港に入航し、陸揚げ。
7 月 14 日（月）	神戸港コンテナヤードから、事業者 A の敷地内に移動。事業者 A 敷地内にて開封作業。
7 月 16 日（水）	空の当該コンテナを事業者 B へ返却。事業者 B が当該コンテナ内部で生きた「アカカミアリ疑いのアリ」を確認したため、環境省へ通報。
7 月 17 日（木）	環境省により、当該コンテナ内に「アカカミアリ疑いのアリ」を 10 個体確認。（死骸 7 個体、生存 3 個体） 事業者敷地内の当該コンテナが保管されていた場所周辺にベイト剤設置。（当日は雨のため周辺調査は実施不可） 環境省より神戸市に本件に関する連絡あり。
7 月 18 日（金）	環境省により事業者 A の敷地内を調査し、「アカカミアリ疑いのアリ」がいないことを確認。 環境省により事業者 B の敷地内を調査し、「アカカミアリ疑いのアリ」がいないことを確認。 神戸市において、専門家とともに、神戸港のコンテナヤードのうち、当該コンテナが事前に保管されていた地点周辺を調査。「アカカミアリ疑いのアリ」を確認。ベイト剤を設置し、現時点で、コンテナヤードへの定着及び、周辺への拡大は確認されておらず、引き続き、環境省による調査を予定している。 ※当該コンテナ内：約 10 個体（女王アリ、幼虫の確認なし）を確認。 コンテナヤード：約 150 個体（女王アリ、幼虫の確認なし）を確認。
7 月 22 日（火）	7 月 16 日（水）に当該コンテナ内で確認されたアリはアカカミアリと判明。
7 月 23 日（水）	環境省において、7 月 18 日（金）にコンテナヤードで確認されたアリについても、当該コンテナ内で確認されたアリの案件と一連の案件であるとして、アカカミアリであると判断。

3. 今後の対応

今回、アカカミアリが確認された場所については、引き続き環境省、兵庫県等と協力して目視やトラップによる調査及び防除を実施し、定着防止の取組を進めます。

4. 今回確認されたアカカミアリ

【ポートアイランド】



（働きアリ）



（女王アリ）

【六甲アイランド】



(働きアリ)

5. 今回アカカミアリが確認された場所



6. 疑わしいアリの発見時の対応について

疑わしいアリを発見された際は触らず、下記に留意するようお願いします。

＜一般の皆様へのお願い＞

- ヒアリの詳しい特徴や注意事項、見つけたときや刺されてしまった場合の対処方法などについては下記を参照してください。

「特定外来生物「ヒアリ」「アカカミアリ」（神戸市ホームページ）」

https://www.city.kobe.lg.jp/a66324/kurashi/recycle/biodiversity/solenopsis_invicta.html

「要緊急対処特定外来生物ヒアリに関する情報」

<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/hiari.html>

- ヒアリやアカカミアリを含むヒアリ類と疑わしいアリを発見した場合や、ヒアリの特徴等の一般的な問合せ、健康被害の問合せ等については、「ヒアリ相談ダイヤル」を御利用ください。

- ・ 受付日：土日祝を含む毎日(12/29～1/3は除く)

- ・ 受付日時：午前9時から午後5時

- ・ ヒアリ相談ダイヤル 0570-046-110(IP電話の場合 06-7634-7300)

チャットボット(自動会話プログラム)による情報提供や相談受付等も行っています。以下のURLから、24時間、365日御利用いただけます。

「アリーのヒアリ相談チャットボット」

https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/05_contact/index.html



<事業者の皆様へのお願い>

- コンテナ等の開封時等にヒアリやアカカミアリを含むヒアリ類と疑わしいアリを発見した場合、まずは刺激を避けつつ、コンテナ等のどの箇所にどの程度の生きたアリがいるか等の状況を確認してください。
- ① アリが少数しかおらず、密閉されたコンテナや積荷内等で逃げ出すおそれのない場合は、市販のスプレー式殺虫剤等でその場で駆除してください。その上で、環境省地方環境事務所等に速やかに連絡し、取扱いについて相談してください。
- ② 多数の生きたアリの集団がいる(と予想される)場合は、コンテナ等の扉を閉めて、逃げ出さないよう静置してください。その上で、環境省地方環境事務所等に速やかに連絡し、取扱いについて相談してください。コンテナ等の外で確認された場合についても同様に連絡をお願いします。可能であれば、強粘着の布ガムテープ等でコンテナの目張りをするなど、アリが逃げ出さないように対応してください。

詳細については、「ヒアリの防除に関する基本的考え方 Ver. 4. 1」の P21～28 を参照してください。

<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/file/hiariboujo.pdf>

また、対象事業者がとるべき措置について定めた「ヒアリ類に係る対処指針」に関する情報は以下ウェブサイトの「■ヒアリ類（要緊急対処特定外来生物）に係る対処指針について」を参照してください。

https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/04_business/index.html